

病害虫発生予察注意報第3号

平成26年9月17日
三重県病害虫防除所

1. 対象作物: ダイズ
2. 対象病害虫名: 吸実性カメムシ類(ミナミアオカメムシ、イチモンジカメムシ、ホソヘリカメムシ)
3. 発生地域: 全域
4. 発生時期: 9月～10月
5. 発生量: 多い
6. 注意報発令の根拠
 - (1) 巡回調査(9月第2週)では、発生圃場率43.8%(平成21.3%)、寄生株率5.4%(平成1.4%)、寄生虫数3.4頭/25株(平成1.0頭/25株)と平成より多く、吸汁害の多発が懸念されます(表)。
 - (2) 上記の調査では、ミナミアオカメムシの発生量が北勢地域で多く、成虫のほか、若齢幼虫の発生も確認されました(表)。
 - (3) 予察灯(松阪市)への8月第1半旬～9月第2半旬における誘殺数は、イチモンジカメムシ43頭(平成5.0頭)、ホソヘリカメムシ129頭(7年平均26.0頭)と、平成よりも多い状況です。ミナミアオカメムシ誘殺数は288頭(4年平均790.8頭)とやや少ないですが、9月第1半旬に誘殺ピークとなったことから、ダイズでの発生量が今後増加すると予想されます。

表 ダイズ巡回調査圃場における吸実性カメムシ類の発生状況(2014年9月第2週調査)

地域	調査地点 (8地点32圃場)	寄生株率 (%)	寄生虫数 (頭/25株)	吸実性カメムシ類の種類
桑名	いなべ市大安町	18.0	18.0	ミナミアオ成虫・幼虫、ホソヘリ成虫
四日市	四日市市江村町	6.0	2.0	ミナミアオ成虫
鈴鹿	鈴鹿市下大久保町	7.0	3.0	ミナミアオ成虫・幼虫、イチモンジ成虫
津	津市白山町	9.0	3.3	ミナミアオ成虫・幼虫、ホソヘリ成虫
松阪	松阪市藤之木町	2.0	0.8	ミナミアオ成虫
	松阪市保津町	1.0	0.3	ミナミアオ成虫
伊賀	伊賀市木興町	0.0	0.0	-
	伊賀市千戸	0.0	0.0	-
県全体		5.4	3.4	発生圃場率 43.8%
平 年		1.4	1.0	(平成21.3%)

7. 防除上の注意事項

- (1) 薬剤散布は、莢伸長期(9月中旬頃・開花20日後)と、子実肥大中期(10月上旬頃・開花40日後)の2回散布を基本として実施してください。
- (2) やむを得ず1回しか散布ができない場合は、子実肥大初期(9月下旬頃・開花30日後)に必ず薬剤散布してください。
- (3) 吸実性カメムシ類は移動性が高いため、無人ヘリなどによる広域での一斉防除が効果的です。
- (4) エチプロール剤およびジノテフラン剤は、ミナミアオカメムシの殺虫効果が高いことが確認されています。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。